

① 学会・研修会・講習会等の名称：

# 作業と姿勢と人間工学から臨床への応用 ～工学エビデンスに基づいた シーティングの考え方～名古屋会場～

② 日 時：2019年8月31日（土）10:00～16:00（受付9:30～）

③ 内 容：

## 【講義概要】

人間工学とは、「もの」をヒトの生活様式に合わせてデザインする技術です。小児から成人男女数千人の身体特性を調査し、行動様式のモニタリングを行い、身体機能面のエビデンス確立と、作業や道具を使う人間の精神や心理、行動特性も照らし合わせデザインされてきた、世界中で取り組まれている学問です。

日本でその技術の利用範囲は戦後から続いており、公共施設、飛行機や車のシート開発、建築工学、インテリア、キッチンや室内空間のデザイン、椅子、オフィスデスク、作業台の高さ等、幅広い分野で活用されてきました。

私たち医療従事者も対象者の身体機能、精神機能を評価し介入していきますが、工学分野では我々とは違った角度から「ヒト」という存在を評価し、社会的結果を出しているのです。

このような、我々の日常生活に深く溶け込んだ人間工学を臨床の医療に取り入れて、誰もが簡単に利用し応用していく技術、方法論と心理精神活動に影響する事実を紹介します。

④ 講 師：青木 将剛 先生

（日本ユニバーサルリハビリテーション協会 代表理事  
作業療法士、第1級建築・機械CAD利用技術者）

⑤ 会 場：株式会社 gene 本社 セミナールーム

⑥ 受講費：12,500円（税込）

⑦ 定 員：50名

⑧ 申込先：[株式会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

⑨ 締 切：定員になり次第締め切り

⑩ 主 催：株式会社 g e n e（愛知県士会後援依頼申請中）